



令和 5 年 8 月 8 日

報道関係各位

青森県県土整備部河川砂防課  
国立大学法人弘前大学

弘前大学と青森県が協働して川づくりに取り組んでいます  
～五戸川に魚の遡上を助ける魚道を設置～

【本件の概要】

青森県では、自然環境豊かな地域にふさわしい青森県の川づくりを進めるべく、「多自然川づくり」をキーワードにした新たな川づくりプロジェクトとして、「A!River II プロジェクト」を推進しています。弘前大学は、本プロジェクトのアドバイザーとして参画し、実際の設計・施工において協働しています。

この度、本プロジェクトの第一弾として、五戸川の落差工に粗石を扇形に配置した低コストで景観上優れた魚道を設置しました。本魚道の整備によって、すでに小型魚の遡上を確認されており、来シーズンのアユ遡上期には、沢山のアユが上流まで遡上することが期待されます。弘前大学では、来年度に本魚道の遡上魚の採捕調査を計画しており、豊かな地域づくりに貢献していきたいと考えております。今後は他の県管理河川においてもプロジェクトを展開していく予定です。

【取材に関するお問い合わせ先 ※本魚道の技術的特徴に関する事項】

( 所 属 ) 弘前大学農学生命科学部  
( 役職・氏名 ) 教授・東 信行 (あずま のぶゆき)  
助教・矢田谷 健一 (やたや けんいち)  
( 電話・FAX ) 0172-39-3824 (東)、0172-39-3843 (矢田谷)  
( E - m a i l ) azuma@hirosaki-u.ac.jp、yataya@hirosaki-u.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ先 ※A!River II プロジェクトや魚道工事に関する事項】

( 所 属 ) 青森県県土整備部河川砂防課  
( 役職・氏名 ) 河川・海岸グループマネージャー 野宮 一宏  
( 電話・FAX ) 017-734-9665  
( E - m a i l ) kasensabo@pref.aomori.lg.jp



【魚道のポイント】

- ・五戸川の切谷内落差工と佐野落差工には、魚道が設置されておらず、アユ等の魚の遡上が困難な状態にあった。
- ・地元釣り愛好団体からの要望を受け、青森県が当該構造物への魚道設置のための設計・施工を行い、令和5年8月2日（水）に竣工した。
- ・設計及び施工に際して、弘前大学農学生命科学部生物学科の東（アズマ）教授と地域環境工学科の矢田谷（ヤタヤ）助教が技術協力を行った。



写真：佐野落差工



写真：切谷内落差工